

— 総括表 —	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p><地域の現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・程よい距離感を大切し、プライバシーの尊重を大切にする地域である。 ・これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方が高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を持った時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。そんな中、高齢化や家族力の低下から高齢独居や高齢夫婦など、地域のつながりが必要な方が年々増加している。 ・住民の健康意識が高い一方で、公共機関を利用して地域外でつながりづくりをしていた方が75歳を過ぎたころから遠方への外出が困難となり、閉じこもりがちになる傾向がある。 <p>★コロナ禍での影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つながりの希薄化・フレイルの進行・不安感増強などの課題が顕在化してきている。 ・地域の活動場所の縮小、行く先がなくなったことでフレイルがさらに進行。今まで通りの活動の再開が難しい。 ・感染症の感度の差が大きい。→情報量の差による可能性もある。 ・自治会活動は新しい生活様式に合わせた活動を取り組み始めている。 ・今まで遠方で活動していた方が、身近な地域での活動にシフトしはじめている。 ・スマートフォンやパソコンによるつながりの必要性を感じているが、使い方に不安を感じている人が少ない。 <p><今後の方向性></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域住民に「地域のつながり」を浸透させる ●必要な人に対してはステップ②③のつながり(下記参照)に発展できる支援を行う。 <p>地域のつながりステップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ステップ①雑談できる関係作り・グループで仲間と活動できている。 ステップ②お互いの連絡先を知っていて、困った時には連絡を取り合い協力し合える。 ステップ③地域レベルでの支え合いができる。 <p>●取り組みのテーマ</p> <p>「あなたの身近な地域でプラスワン」</p> <p>例)・身近な地域で活動しているグループに参加する(参加するグループを1つ増やす)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で相談できる人を1人増やす ・なじみの場所・お店を作る(1つ増やす) ・地域に貢献できることを始める(1つ増やす) ・自治会の活動に参加する 	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取り組み	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
<input type="checkbox"/>	<p>■ 【地域のつながりステップ①への取り組み】</p> <p>コロナ禍にて行先が少なくなっている方々に対して事業を展開することで必要な方々同志がつながりの輪を深めていく。その中で1.「つながり」の必要性について2.「つながり」は健康につながるというメリット3.「ケアプラザとは「地域のつながりステーションである」この3点を地域住民に周知していく。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p>■ 【地域のつながりステップ②への取り組み】</p> <p>お互いの連絡先を知っていて困った時には連絡を取り合い協力し合える関係づくりを念頭に置きながら、つながりをテーマに据えたスマホ講座、ノルディック、おひとり様支援企画(考案中)を展開する。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p>■ 【地域のつながりステップ③への取り組み】</p> <p>1つの自治会に焦点をあて、個別地域ケア会議を通じて共通認識ができた地域課題(認知症理解)をエリア会議を通して地域での見守り、取り組みの体制づくりを支援していく。</p>
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	

令和4年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業所の選定支援に於いてはホームページを中心に一覧をお示しするとともに、公正中立性な立場について説明を丁寧に行います。 営利に関わる団体等の依頼については、区保健福祉課に確認の上、しかるべき対応を行います。	事故防止委員会を中心にヒヤリハットの検証、周知を行い業務の改善に努めます。 個人情報保護に関わる研修を年度内に2回開催し、職員の意識向上を図ります。また他機関で生じたコンプライアンス案件を周知し、日々の業務の振り返りを促していきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ICF視点でのケアマネジメントを行う。 ・委託先の居宅介護支援事業所へ地域資源についての情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との連携を強化し地域課題の解決に向け協力していきます。 ・ケアマネジメントの振り返りを行い、自身の課題を把握し改善、サービスの質の向上を図ります。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	管理者:1名(常勤勤務) 看護師:1名(常勤兼務) 社会福祉士:1名(常勤勤務) 介護支援専門員:2名 (常勤勤務1名・非常勤兼務1名)	管理者:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:2名(常勤専従)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ることを減らさず心身機能を維持できるサービス提供(機能訓練やアクティビティ等)や提案を行い、生活支援の一部を担っていく ・関係機関との連携を密に図り、信頼関係を築きながらご家族の心身のサポートをしていく 		
実施体制	【実施日数】 月～土曜日(日曜、年末年始を除く) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収 実費負担…昼食代750円、おやつ代50円</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>看護師を毎日配置することで質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れていく/新たな加算取得に向け、必要な専門職雇用も検討していきます</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,745,167		16,745,167		16,745,167	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	30,000	0	30,000	0	30,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	20,362,667	0	20,362,667	0	20,362,667	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,263,000	0	11,263,000	0	11,263,000	
本俸	7,000,000		7,000,000		7,000,000	
社会保険料	930,000		930,000		930,000	
手当計	3,100,000		3,100,000		3,100,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000		35,000	
退職給付引当金繰入額	98,000		98,000		98,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	725,000	0	725,000	0	725,000	
旅費	1,500		1,500		1,500	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	17,000	0	17,000	0	17,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000		17,000	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	8,000		8,000		8,000	
リース料	55,000		55,000		55,000	
手数料	3,500		3,500		3,500	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
事業費	600,000	0	600,000	0	600,000	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	600,000		600,000		600,000	
その他			0		0	
管理費	6,640,000	0	6,640,000	0	6,640,000	
光熱水費	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
清掃費	1,020,000		1,020,000		1,020,000	
機械整備費	320,000		320,000		320,000	
設備保全費	1,100,000	0	1,100,000	0	1,100,000	
空調衛生設備保守	325,000		325,000		325,000	
消防設備保守	75,000		75,000		75,000	
電気設備保守	270,000		270,000		270,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	410,000		410,000		410,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,702,000	0	19,702,000	0	19,702,000	
差引	660,667	0	660,667	0	660,667	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	600,000	0	600,000	0	600,000	
自主事業 収支	△ 600,000	0	△ 600,000	0	△ 600,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	0	30,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,000	0	13,000	0	13,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,981,573		23,981,573		23,981,573	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,000		5,800,000		5,800,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	20,000		0		0	
雑入	7,000	0	7,000	0	7,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	7,000		7,000		7,000	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	29,962,573	0	29,962,573	0	29,962,573	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,121,000	0	23,121,000	0	23,121,000	
本俸	12,900,000		12,900,000		12,900,000	
社会保険料	2,960,000		2,960,000		2,960,000	
手当計	6,800,000		6,800,000		6,800,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	26,000		26,000		26,000	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000		350,000	
その他	45,000		45,000		45,000	
事務費	858,500	0	858,500	0	858,500	
旅費	2,000		2,000		2,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	4,500	0	4,500	0	4,500	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500		4,500	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000		56,000	
職員等研修費	45,000		45,000		45,000	
振込手数料	11,000		11,000		11,000	
リース料	85,000		85,000		85,000	
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他	60,000		60,000		60,000	
事業費	1,004,000	0	1,004,000	0	1,004,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	120,000		120,000		120,000	
その他			0		0	
管理費	1,817,000	0	1,817,000	0	1,817,000	
光熱水費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
清掃費	270,000		270,000		270,000	
機械警備費	86,000		86,000		86,000	
設備保全費	311,000	0	311,000	0	311,000	
空調衛生設備保守	90,000		90,000		90,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	75,000		75,000		75,000	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000		6,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	120,000		120,000		120,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	26,926,500	0	26,926,500	0	26,926,500	
差引	3,036,073	0	3,036,073	0	3,036,073	

自主事業費 収入	20,000	0	20,000	0	20,000	
自主事業費 支出	374,000	0	374,000	0	374,000	
自主事業 収支	△ 354,000	0	△ 354,000	0	△ 354,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	7,000	0	7,000	0	7,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	0	4,500	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	2,500	0	2,500	0	2,500	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 横浜市美しが丘地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市美しが丘地域ケアプラザ

2022年4月1日～ 2023年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,200,000			5,700,000		5,700,000	20,000,000		20,000,000	54,600,000		54,600,000	3,000,000		3,000,000
	その他	0	0	0	150,000	0	150,000	150,000	0	150,000	8,300,000	0	8,300,000	400,000	0	400,000
	事業・負担金収入			0			0			0	5,300,000		5,300,000	400,000		400,000
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	150,000		150,000	150,000		150,000	3,000,000		3,000,000			0
収入合計(A)		4,200,000	0	4,200,000	5,850,000	0	5,850,000	20,150,000	0	20,150,000	62,900,000	0	62,900,000	3,400,000	0	3,400,000
支出	人件費			0			0	15,150,000		15,150,000	55,300,000		55,300,000			0
	事務費			0			0	1,350,000		1,350,000	9,025,000		9,025,000			0
	事業費			0			0	400,000		400,000	10,550,000		10,550,000			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,000,000		2,000,000	3,450,000	0	3,450,000	250,000	0	250,000	3,300,000	0	3,300,000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,000,000		2,000,000	3,200,000		3,200,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	250,000		250,000	250,000		250,000	3,300,000		3,300,000			0
支出合計(B)		2,000,000	0	2,000,000	3,450,000	0	3,450,000	17,150,000	0	17,150,000	78,175,000	0	78,175,000	0	0	0
収支(A)-(B)		2,200,000	0	2,200,000	2,400,000	0	2,400,000	3,000,000	0	3,000,000	-15,275,000	0	-15,275,000	3,400,000	0	3,400,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	坂の途中の寄り道カフェ	H29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人や家族、地域の人などが気軽に集まり、交流できる居場所作り	5:地域		1回/月開催。内容は、ケアプラザ協力医による健康講話と回想法を実施する。		
2	ノルディックウォーク	H29	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象にノルディックウォークの機会を提供し、交流の場、介護予防の機会を提供していく。	5:地域		ノルディックポールを用いての地域散歩。ハックドラッグ美しが丘西店との共催事業。毎月第1・3水曜日13:30~15:30(雨天中止) 集合場所:ハックドラッグ美しが丘店		
3	スマホサロン	R4	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	あまりケアプラザを利用したことがない方に、ケアプラザを利用してもらうきっかけ作り、また集いの場を兼ねた交流により新たなニーズ把握。	5:地域		スマホの使い方をふらっと立ち寄り聞ける場所を目的とし、普段ケアプラザを利用しない方にも来所していただけるようにする。毎月1回(基本第4火曜日)開催予定。		
4	アトリエ美しが丘ぬりえクラブ	R2.6	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ぬりえを通し、集中力や手先の感覚などを養い、健康維持に役立てていただく。また交流していただくことで心身の刺激としていただく。	5:地域		ぬりえをすることで集中力アップや認知症予防に役立てる。専任講師が絵の指導をし、毎月第4水曜日開催。(変動月あり)		
5	保育士といっしょにキッズ体操	H25.4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	4:子ども・青少年		保育士の指導の下、親子で楽しむ体操の会。春クラス・秋クラス・冬クラスの3シーズン実施		
6	親子で水あそび	H25.8	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	赤ちゃんから幼児を対象とし、遠くに行かなくても手軽に地域で水遊びをしていただく場とする。プールデビューや水あそびデビューの場として活用して頂き、ケアプラザに来るきっかけ作りとして頂く。	4:子ども・青少年		ケアプラザ敷地内にプールを設置し主に幼児を対象とした水遊びの事業。8月に1回実施		
7	AOBA親子リトミック	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子供向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合い作りの場として活用。	4:子ども・青少年		講師によるピアノを使った親子で参加可能なリトミック。3か月おきに年間4回実施		
8	ベビーマッサージ講座	R元.5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	3:養育者及び乳幼児		地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。育児相談会の色合いもある事から2か月おきに年間5回実施		
9	ほくのわたしのなつやすみ	R元.8	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	生活支援COと共催とし、地域の新たなボランティアや子育て支援の人材発掘にも繋げていく。対象は幼児から小学生とし比較的普段来場されない年齢層に来ていただけるよう事業を展開する。	4:子ども・青少年		鉄道模型やカプトムシ鑑賞、そのほか様々な夏休みの思い出作りを提供。8月に1回実施		
10	あおばこども食堂	H29.7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが一人で食事をする「孤食」を防ぐことを目的に「あおばこども食堂実行委員会が主催で行う。区内のケアプラザ数か所を拠点に実施される。美しが丘ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所作り、子どもの交流の場としても展開していく。	4:子ども・青少年		あおばこども食堂委員会による食事の提供またはフードバントリー。毎週水曜夕方より実施		
11	ふれあいポッチャ	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多目的ホールを使ってポッチャを楽しんでいただき心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障害施設等複数個所に声掛けし施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2:障害児・者		障がい者施設の利用者とともにポッチャを楽しむ企画。障がい者施設の予定に合わせ毎月実施予定		
12	木の葉書写の会	H15.4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果を期待する。	1:高齢者		講師による書道の指導の下、写経を行う。毎月実施予定。		
13	うたのひろば	H30.3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書写の会は普段の参加者は平日の昼間という事もありほほシニア層であるため、もっと若い世代や子供向けにも書道の楽しさを理解して頂く事として行う。	1:高齢者		多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月の第4月曜に実施。		
14	シーズンコンサート	R2.12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽を楽しんで頂く機会として季節ごとに開催。外出の機会の確保と様々な地域の同士の繋がりが作りの機会として行う。子供から大人まで多世代交流事業としても展開していく	5:地域		毎回違う演者を招いてのコンサートの会。各季節で実施し年間4回を予定。		
15	美しが丘クッキング	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	料理教室を通じて、地域住民の交流を図る機会を提供する。複数の料理講師に月替わりで担当していただき、調理後は試食を行い楽しい時間を過ごしていただく。	5:地域		料理講師による講座。5月から2月までの間で年間4回実施予定		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	季節のアロマテラピー	R元.5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流事業として実施。季節ごとのアロマを学んで楽しみのある生活や趣味を通じた交流の機会として生かして頂く。	5：地域		講師の指導の下、テーマに沿ったアロマオイルを作成する。そのオイルは持ち帰り可。3か月おきに年間4回実施予定		
17	季節の花あそび	R元.5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の住民向けに定期的な外出の機会と他者交流、楽しみの時間を得る事を目的に実施する。フラワーアレンジメントを行う事で心身の活性化につなげる。	5：地域		講師2人によるフラワーアレンジメント事業。子連れの参加も可。2ヶ月に1回実施で年間6回の予定		
18	ボイストレーニング講座	R元.9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽レクリエーションを通して声を出す大切さや楽しさを学び、発声練習や口腔体操、音楽に合わせて体を動かす、季節に合わせた歌を歌い発声を促すなどの活動で楽しく健康維持に役立てて頂く	5：地域		声楽講師を招いて年度前半・後半に分けて実施予定。コロナ禍の中での新しい発声を学ぶ		
19	かんたん筆文字講座	R3.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	書式にとられない自由な作品を筆ペンを用いて作成する。各題材も自由でハガキ・色紙などを作製する	5：地域		ディスタンスと呼気の出来ない静かな活動を通じて住民同士の集いの場として活用する。1シーズン3連続講座を2回実施予定		
20	産後ママ・子連れビラティス	R3.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナの影響等で行く先が少なくなり孤立しがちな乳児を抱えた保護者が集える場として、また情報交換の場としても活用して頂く。	3：養育者及び乳幼児		体調等の自己管理のきっかけ作りとして事業を活用して頂き、ケアプラザを子育ての場として役立てて頂く。		
21	午後の演芸会	R2.9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	本事業ではアマチュアの落語家及び演芸家を招いて、落語会を実施する。	5：地域		演芸会を行う事で普段来館されない層にもケアプラザを知って頂くきっかけとする。来館対象は地域住民で参加費無料、申し込み必要。座席数25席を設ける。		
22	ケアプラザ祭り わくわくふれあいデー	H13.11	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域住民との交流機会やボランティアの場、ケアプラザのPR機会として開催していく。	5：地域	1.2.3.4	ケアプラザ祭りとして地域住民と協力しながら行う。11月13日実施予定		
23	包丁研ぎ講座	R4.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。あまりきちんと習う事のない包丁研ぎを体験、高齢者には指先の作業をもって介護予防にも役立てて頂く。	5：地域		包丁研ぎを通して交流や集中力を養う事に役立てて頂く。年1回の新規事業。		
24	親子で浴衣を着てみませんか講座	R4.7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子で着付けを楽しんで頂き、普段と違った装いで夏を感じて頂く企画。地域住民や子供会の方達対象とし交流を深めて頂く	4：子ども・青少年	3	きちんと着付けをしてみたい方を対象とした親子着付け教室。夏に実施するため浴衣の着付け予定。		
25	利用団体代表者会議	H26	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	当施設の貸部屋を利用している地域活動団体代表者向けに、使用ルールの確認および団体同士の交流を図る場として実施する。	5：地域		ケアプラザに登録されている団体の代表者を集めての地域福祉や貸館についての会議。10月～11月頃を予定		
26	ケアプラザ出前相談窓口	R3.10	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れたエリアの方向けに、介護保険・介護予防・ケアプラザの案内等を行う。	1：高齢者		隔月で地域に向き相談を受ける。		
27	暮らしあんしん講座	H29.5	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	講座等普段来られないような人にも広くケアプラザのことを周知していく事などを目的に主に高齢者の生活に役立つ講座を開催。	5：地域		テーマを決め介護保険や生活等についての役立つ情報を講義形式で行う講座		
28	介護者のつどい	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で介護されているご家族等に向けて集いの場を提供する。お忙しい現介護者が参加しやすいよう近隣のたまプラザ地域ケアプラザと共催し、参加しやすい会場に足を運んでいただけるようPRしている。	1：高齢者		ピアカウンセリングを中心とした会参加者の話の内容に応じて、認知症対応のデイサービスの職員等アドバイザーを検討。		
29	わたしノート講座	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	わたしノートの記入をすすめるきっかけづくりとして、自分の思い、考えを共有する場を設け、参加者同士の交流を図る。	1：高齢者	5	各回テーマに基づいた講師による講話、意見交換など。		